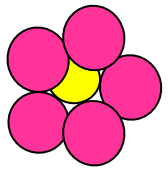


暦の上ではもう春になりましたが、もうしばらくは寒さが続きます。外来では、患者様の診察待ち時間を利用して、多職種が協働でリウマチの情報提供（ミニ講演会・掲示物・患者交流会）を行っています。今回、これらについてご意見をいただきましたので、内容を紹介したいと思います。



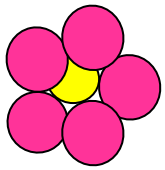
患者交流会について

患者様数名が集まり情報交換をします。内容はフリーですが毎回色々な話題に会話が弾み、あっという間に時間が過ぎてしまいます。

2階情報センターで 年5回開催

～交流会での患者様の声をご紹介します～

- ・痛みによる苦痛と痛みを理解してもらえないで生活する苦痛がある。このような声を聞くとお互い自分と同じ思いをしていることがわかり、心が軽くなった。
- ・来院日には見かけたことのある方もいるが、なかなか声はかけられず、ましてリウマチのことなんて聞けなかったが、交流会では初対面の方でもいろいろな話ができとても良かった。これからもお会いしたらお話ができそうです。
- ・生物学的製剤で治療されている患者様に体験談を話してもらったところ、私は今後導入予定だったので、有効な情報交換ができた。
- ・現在内服中の薬について、私と同じ薬ですね。でも、副作用はないですか？ この薬に変えてから **CRP** が下がったんです。一時、肝機能が上がって薬を減量したら落ち着き、今も続けています。
- ・家族に健康食品をすすめられていますが、薬を飲んでいるので心配です。使っている方はおられますか？健康食品については情報も多く使ってみたくなるが、効能には根拠がないので先生に相談したほうが良いのでは？



ミニ講演会について

薬剤師

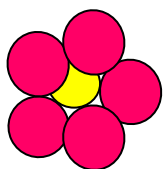
抗リウマチ薬をはじめ、ステロイド製剤、生物学的製剤、健康食品などをテーマに資料を使ってお話しています。薬についての関心は高く毎回質問も多く聴かれます。

栄養士

塩分について、骨粗しょう症対策について、カロリー制限などについてフードモデルや資料を使ってわかりやすく栄養指導しています。塩分やカロリー制限のお話は人気があり多くの方に聞いていただいています。

医療相談員

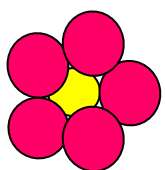
身体障害者手帳、雇用保険、障害年金などをテーマにスライドや資料を使いわかりやすくお話しています。講演の後詳しく聴きたい方には個別に相談させていただきます。特に身体障害者手帳は持っている方も多く、リウマチ治療においてお得な場合もあるため、一度聞いてみることをお勧めします。



掲示物について

リハビリ・検査技師・放射線技師による掲示物を使った情報提供
リハビリ（作業療法士）

自助具の紹介、靴の選び方、日々のリハビリなどをイラスト入りで紹介しています。日常に役立つ情報が多くもっと多く紹介して欲しいとの声も聞かれます。



今後も皆さまのご意見を参考に、より充実したものにしていきたいと考えております。

意見箱は外来図書室に設置してあります。

